

ヴァルマ駐日インド大使との懇談会を開催

開催日：2019年7月3日（水）

場所：経団連会館

来賓：サンジェイ・クマール・ヴァルマ 駐日インド特命全権大使

経済広報センターは、会員企業・団体関係者に海外要人との対話の場を提供するため、主要国や国際機関の駐日大使との懇談会を開催している。5回目となる今回は、3日、東京・大手町の経団連会館で、今年1月に着任したサンジェイ・クマール・ヴァルマ駐日インド特命全権大使を招いた懇談会を開催し、約80名が出席した。

ヴァルマ大使によれば、第2期モディ政権は7%台の経済成長を維持していくため、幹線道路や高速鉄道をはじめとする交通網の整備やスタートアップ・エコシステムの成長を支援する法制度の拡充、国民への廉価なデジタル端末の普及を通じた行政サービスのデジタル化など、さまざまな政策を矢継ぎ早に打ち出していくとのことで、日本企業からのさらなる投資や事業参画への期待が表明された。

一方で、日本社会における一般的な対印理解にはまだ不十分なところがあるとも指摘し、定期的なニューズレターの発行や全国でのヨガ・イベントの開催など、草の根の取り組みについても紹介した。

大使は講演後に出席者と集合写真におさまるなど、和やかな会となった。



以上